

平成25年4月1日

事件番号 平成25年(家イ)第1234号

事件名 遺産分割調停(審判)申立事件

申立人 ○ ○ ○ ○ 他○名

相手方 ○ ○ ○ ○ 他○名

申立人 ○ ○ ○ ○ 相手方 ○ ○ ○ ○

資料説明書

通し番号	資料のタイトル	資料の内容	備考
甲1	相続税申告書	被相続人に関する遺産の内容	
甲2	〇〇銀行〇〇支店の通帳コピー	被相続人の遺産である預金の残高	

※ 資料説明書の作成の注意事項

1 資料説明書は、裁判所及び他の当事者が、あなたが提出した資料を見ただけでは分かりにくいことがあるため、資料の内容等を説明するためのものです。別添の書式を利用して作成してください。なお、同書式を利用しない場合には、A4判の用紙を用いて作成してください(左側をとじしろとして、3cm程度空けてください)。提出する資料と同じように、資料説明書も裁判所用、他の当事者の人数分の通数を作成し、あなた用の控えも作成してください(1部を手書きで作成し、必要通数分をコピーで作成することで構いません)。

2 通し番号欄

通し番号欄は、甲1号証の場合は「甲1」とし、甲2、甲3と続け、乙1号証の場合は「乙1」とし、乙2、乙3と続けて記載してください。申立人・相手方が複数の場合には、「甲イ1」、「乙ハ2」などと記載していただきますが、具体的には裁判所が指示します。

3 資料のタイトル欄

資料に表示されているタイトル名(例:相続税申告書)を記載します。タイトル名が表示されていない場合には、資料の内容に相応するタイトル名(例:被相続人の手帳)を記載します。

4 資料の内容欄

上記の記載例を参考にして、資料の内容を簡潔に記載してください。